

教員会議(1810)・研究科委員会(519回)議事要録

日時:平成30年12月12日(水)13時30分~14時05分
14時35分~15時50分

場所:人間発達文化学類大会議室

【確認事項】

「教員会議(第1809回)・研究科委員会(第518回)」の議事要録(案)について、確認された。

教員会議

【審議事項】

1. 入試委: 先議

(1) 平成31年度推薦入試の可否判定基準(案)について(資-回収)

佐藤(佐)委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

2. 学類長:

(1) 人間発達文化学類長候補適任者の決定及び公示について(資)

学類長から、選挙管理委員会の報告を受けて、朝賀候補適格者及び中村(恵)候補適任者の両名を、学類長候補適任者として推薦したいとの提案があり承認された。

(2) 人間発達文化学類長候補適任者選挙管理委員の解嘱について

学類長から、学類長候補適任者選出が終了したので、選挙管理委員の職を解嘱したいとの提案があり承認された。

(3) 学類人事委員会委員の選挙結果について

学類長より投票結果(有権者数63、投票者数45、投票総数90、有効投票90、無効票0、白票2)について、川田教員19票、新井教員15票、鶴巻教員8票、阿内教員5票、小野原教員5票、牧田教員5票、安田教員5票との選挙結果の報告があり、4位が4名いるため、話し合いをしていただきたい、結果は後日報告するとの発言があり、承認された。

(4) 今後の人事計画について

学類長から、標記について教育研究院会議に人事計画で教授昇任を2→1に変更し、提出したことにより、平成31年度のポイントについての問題は解消した。また、平成33年度については、当初のポイント内に収まる暫定案を提出し、准教授の昇任1件、特任教員の採用3件及び継続11件は承認されたとの報告があった。次いで、本学類の教員の職位数について設定されている教授数は39であるとの報告及び説明があり、引き続き教授1名の承認を認めてもらうよう対応したいとの説明があり、承認された。

3. 学生生活委:

(1) 新しい教育体制下での「学生研修」について(資)

半沢委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

4. 将来計画検討委:

(1) 新学類のコース別科目一覧表について(資)

井實委員長から、標記について説明提案があり、科目に修正がある場合は、教務委員会で対応願いたい、教務委員会から再度照会し、確認するとの発言があり承認された。

(2) コース専門プログラム制の再修正について(資)

井實委員長から、標記について説明提案があり、登録した主免許が小学校の場合の教科指導法の取り扱い及び他コースからの「特別支援コース」への受入について質問があり、「特別支援コース」への対応については、今後検討し、別途提案するとの発言があり承認された。

【報告事項】

1. 教育研究評議会: 第309回(11/20)

(審議事項)

(1)「主体性等評価の方法」及び「英語『資格・検定試験』の加点方法」について(意見聴取)
(資 - 回収)

2. 運営会議：第 117 回(12/11)資料：「教職員専用総合案内を参照」

- (1) 物品の一時使用内規の制定について
- (2) 平成 30 年度各基金の収支状況(11 月末現在)について
- (3)【注意喚起】公費で購入した図書等のデジタルデータ化について
- (4) 福島市産官学連携プラットフォームプロジェクトチームについて
- (5) その他
 - 1 1 月の電気・ガス・水道の使用量について
 - 平成 30 年度大学改革セミナーについて

3. 選挙管理委：

- (1) 人間発達文化学類長候補適任者本選挙の投票結果について(資)
杉浦選挙管理委員長から、本で行われた学類長候補適任者の選挙について、有権者数 63 名、投票者数 54 名、投票総数 54 票、有効票 54 票、無効票 0 票、白票 3 票。朝賀学類長候補適格者 39 票、中村(恵)学類長候補適格者 12 票であったとの報告があった。

4. 教務委：

- (1) 学生の異動(休学)について
牧田委員長から、休学者 1 名について報告があり、了承された。
- (2) 平成 31 年度教務関係スケジュールについて(資)
牧田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、自然体験学習に配慮願いたいとの発言があり、牧田委員長から個別に相談願いたいとの発言があり、了承された。

5. 学生生活委：

- (1) 平成 31 年度オリエンテーションクラスアドバイザー・学習クラスアドバイザーの決定について(資)
高木委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (2) 平成 31 年度 1 年次及び 3 年次学生研修実施要項について(資)
高橋(優)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (3) 学生問題について
半沢委員長から、標記の事案について経緯及び本学の対応について報告があった。次いで、学類長から、事態の推移等をみたうえで担当副学長と相談をして、年内に調査委員会を設置し、学生の処分を検討したい。結果については今後報告したいとの発言があり了承された。

6. 将来計画検討委：

- (1) コース専門プログラムの修正依頼について
井實委員長から、標記について科目が決定したため、プログラムが確定したので、各コースの専門プログラムの科目変更について修正依頼するとの発言があり了承された。

7. 学類長：

- (1) 平成 31 年度 4 月 1 日付昇任人事について
学類長から、標記について、准教授昇任枠 1 件あるので、1 月 31 日(木)までに申請手続きを願いたいとの依頼があった。
- (2) 教員の昇給(昇給区分 A 又は B の適用者)について
学類長から、標記について学類人事委員会において対象者(特定職員 A : 4 名、B : 12 名、一般職員 A : 1 名、B : 5 名)を決定したとの報告があった。
- (3) 教員の外国出張について
学類長から、以下について学類人事委員会で承認したとの報告があり、了承された。
外国出張 中村洋介 30.12.14~12.16 韓国 研究経費

研究科委員会

【審議事項】

1. 教務委：

(1) 平成 30 年度修了研究題目及び審査委員について(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

2. 入試委：

(1) 平成 31 年度人間発達文化研究科入試(2次募集)合否判定の方法について(資-回収)

川田委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1. 教務委：

(1) 学生の異動(退学)について

牧田委員長から、退学者1名について報告があり、了承された。

2. 入試委：

(1) 平成 31 年度大学院人間発達文化研究科の出願資格個別審査について

佐藤(元)委員長から、標記について申請者がいなかったとの報告があった。

3. 国際交流センター運営会議：

(1) 大学推薦国費留学生の推薦基準の見直しについて(資)

佐藤(元)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(2) 大使館推薦国費留学生の受入教員リストの作成について(資)

佐藤(元)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(アナウンス)

平成 31 年度「シラバス登録」及び「シラバス点検」について(教務委)

標記について、2月に実施予定なので準備願いたいとのアナウンスがあった。「確定情報」を先に提出願いたいとの発言があり、個別に疑問があるときは、連絡願いたいとの回答があった。

平成 30 年度卒業時アンケート(4年次生対象)の実施について(教務委)

標記について、今年度も実施するとのアナウンスがあった。

大学入試センター試験実施に伴う学生の入構禁止措置及び学内施設の利用制限等について

(学生生活委)

標記について、学生に周知願いたいとのアナウンスがあった。

日本学生支援機構奨学金の大学院第一種奨学金返還免除について(学生生活委)

標記について、学生に周知願いたいとのアナウンスがあった。

3月卒業・修了学生の表彰の推薦について(学生生活委)

標記について、推薦を募集するとのアナウンスがあった。

共通教育アンケートの実施について(共通教育委)

標記について、1月に2年次生を対象に学習クラス単位で行うとのアナウンスがあった。

卒業予定者への「進路確定情報入力」の周知について(就職委)

標記について、未入力者が多数いるので、学生に入力を行うよう声掛けを願いたいとのアナウンスがあった。

大学院2次入試志願動向について(学類長)

標記について、現在の志願状況の説明の後、全体として厳しい状況にあるので、引き続き働き掛けに協力願いたいとアナウンスがあった。

平成 30 年度情報セキュリティセミナーの開催について(学類長)

標記の開催について参加願いたいとのアナウンスがあった。

次回の教員会議は、平成 31 年 1 月 16 日(水) 13:30 から開催することとした。